

# 洪水・土砂・ため池ハザードマップの見方



## 確認したいポイント

- 自宅等のある場所で指定されている洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域など
- 避難場所の位置
- 自宅から避難場所へ向かう経路
- 避難経路中の危険箇所

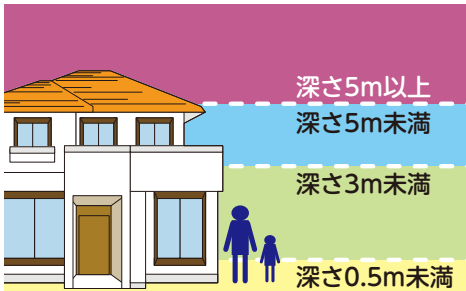
※災害時に危険と思われる箇所（河川より低い道路、防護柵のない水路など）を自分の目で見て確認しておくことも大事です。



## 洪水浸水想定区域

### ● 洪水浸水想定区域

河川が氾濫した場合の「浸水する範囲（浸水域）」と「浸水の深さ（浸水深）」を示しています。



### ● 家屋倒壊等氾濫想定区域

想定最大規模のシミュレーションをもとに、「家屋倒壊等」をもたらすような氾濫の発生が予想される区域を示したものです。

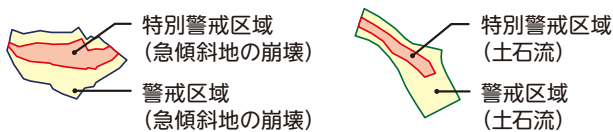
#### □ 「河岸侵食」による家屋倒壊等

洪水時の河川の激しい流れにより河岸が侵食され、土地が流出し、家屋が流出・倒壊するおそれのある区域です。



## 土砂災害警戒区域・特別警戒区域

福岡県が指定した「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の指定区域を示しています。(詳しくは14ページ参照)



## ため池浸水想定区域

ため池の堤防が決壊し、満水状態の水が全て流出した場合の浸水状況を示しています。

※決壊した場合の浸水想定区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのある防災重点農業用ため池(62箇所)の浸水想定区域図です。

